

2016年度
愛知県予算

不要・不急の大型事業よりも 暮らし・福祉・教育の充実を

日本共産党

特別会計、企業会計を含めて3兆4431億円の大きな予算が県政で使われます。この大切な予算をどう使うかが、2月県議会の論戦の大きな焦点でした。日本共産党県議団は現場を調査し、暮らし・福祉・教育の充実へ提案を行い、県政を動かしています。



仕切りを入れて一部を教室として使用する食堂の写真を掲げるわしの議員

未来を担う若者に行き届いた教育を

ボロボロの県立学校・古くてマンモスの特別支援学校
国会と連携 文部科学大臣も現地を視察し改善へ



三好特別支援学校を視察する馳文部科学大臣(右端)

わしの県議は、県立名古屋西校や春日台・いなざわ特別支援学校を視察。「昭和26年建設(築65年)の校舎はボロボロ。早く改修してほしい」(西高校)「特別支援学校は古くてマンモス。教室不足で食堂を間仕切りしている。ともかく予算を」「暖房は効かない。冷房設備設置教室は1割台。今夏に間に合うように緊急の対応を」(春日台)など切実な声を紹介し、県に対応を求めました。

国会ではもとむら伸子衆議院議員も三好特別支援学校の老朽化や冷暖房の問題を取り上げたことで、馳文科大臣が同校を視察。馳大臣は、傷んだ廊下や空調設備のない教室を見て驚き、「空調設備は、予算措置もとって改善したい」と述べました。

県議会と国会の連携で、春日台特別支援学校ではプレハブの校舎を設置が決まるなど、改善への動きが始まりました。

全国最低の高校進学率の改善 学ぶ権利を守る施策を

わしの県議は、進学希望率が93.9%ありながら、計画進学率を93%に抑えた結果、愛知の高校進学率が全国最低となっていると指摘。希望する生徒全員が高校へ進学できるよう、高校進学率の引き上げへ、抜本的な対策を求めました。

さらに、私学助成の増額、返還不要の給付型奨学金の実現など、経済的な理由で教育を受ける権利を奪われることのないよう、県としての必要な対策を行うことを求めました。

計画進学率とは：
愛知県は中学卒業生の93%しか高校に進学しないとして高校の定員を決めているため、高校進学率は19年間全国最低となっています。



居住者の声と県議団の論戦で修繕費11.5億円増 —県営住宅修繕の負担区分の見直しも必要

わしの県議は、北区の辻町住宅と味鏡東住宅を視察。玄関ドアのペンキが剥げ落ちている実態や、「子どもたちが県営住宅に住んでいることを友達に言えない」などの率直な声が出されたことを示して改善を求めました。



入居者が自分勝手に塗り直すのですか？

県営住宅の多くは40年以上経過する老朽化住宅です。ところが愛知県は財政難を理由に、1戸あたりの修繕費を半減させ、1999年度以降は6万円台で推移。大規模修繕も中止しているため、11万人の居住者から切実な声がいっぱいです。

県民の声とわしの県議の追及で、昨年度から1戸あたりの修繕費は7万円台に上昇。今年度もさらに増額されました。

一方で、塗装が剥げ落ちた玄関ドアの塗替えは、「建具にあたるので入居者負担で」(本会議答弁)と冷たい姿勢です。他の道府県の多くは、「ドアの塗装は設置者負担」となっており、負担の在り方を改善させることが必要です。

塗装がはがれた玄関ドア(県営辻町住宅)



県営辻町住宅を視察するわしの県議

●他の道府県 ドア塗装は管理者負担	
北海道	入居者負担の項目にドアはない。
神奈川県	「外回り鋼製建具」は全額県負担。
埼玉県	「ベランダの修理」「ドアの修理及び取替」は県の負担。
京都府	「金属製の「開き戸、引違戸、内たおし戸」の「ペンキ塗りのはげ」は府の負担。
大阪府	「鋼製外部建具の修繕」は府の負担。
福岡県	「老朽による腐れ・狂い・虫害等」は県の負担。

日本共産党県議会報告

http://jcp-aichi-kengi.jp/ ご意見・ご要望をお寄せください。

〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2 ☎052(954)6716 ☎052(961)5420

2016年
4月

県政に関するご意見・ご要望
くらしの相談は

わしの恵子事務所へ
電話 532-7965 FAX 532-1476

発行：日本共産党愛知県議会議員団